

扶 養 親 族 届

(令和 年 月 日提出)

任命権者 理事長 桑原 尚志 様	勤務公署名		岐阜県総合医療センター		部署名	
	職名		氏名	印		
	職員番号					

給与規程第 17 条第 1 項に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由 (該当する□にレ印を付すとともに、事実の発生年月日を記入すること)

☐ 1 新たに職員となった (□配偶者がいない)

☐ 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある (□配偶者がいない)

☐ 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある  
(子、孫及び弟妹で 22 歳の年度末を超えた者を除く)

☐ 4 配偶者がいない職員となった (3 に該当する場合を除く)

☐ 5 配偶者を有するに至った (2 に該当する場合を除く)

令和 年 月 日

令和 年 月 日

届出の理由 1 ～ 3 に該当する場合の記入欄

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は 住所)	年 収 額		届出事実の 発生年月日	届 出 の 事 由
				所得の 種 類	金 額		

(注) 1 「続柄」欄には、職員との続柄 (夫・妻・長男・次女等) (重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて) を記入する。

2 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。

3 「年収額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合、これらの種類ごとにその年額 (見込額) を記入する。

4 「届出の事由」欄には、届出の理由 2 又は 3 に該当する場合にその事由 (例えば婚姻、離婚、出生、死亡、就職、退職、60 歳以上等) をそれぞれに記入する。

参考

上記のとおり認定する。  令和 年 月 日	取扱者 認 印	課長	担当	担当	主任

(令和5年4月1日提出)

任命権者 理事長 桑原 尚志 様	勤務公署名	岐阜県総合医療センター		部署名	
	職名		氏名	共済 太郎	印
	職員番号				

給与規程第17条第1項に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由(該当する□にレ印を付すとともに、事実の発生年月日を記入すること)

- ☒ 1 新たに職員となった(□配偶者がいない)
- ☐ 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある(□配偶者がいない)
- ☐ 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある  
(子、孫及び弟妹で22歳の年度末を超えた者を除く)
- ☐ 4 配偶者がいない職員となった(3に該当する場合を除く) 令和 年 月 日
- ☐ 5 配偶者を有するに至った(2に該当する場合を除く) 令和 年 月 日

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は 住所)	年 収 額		届出事実の 発生年月日	届 出 の 事 由
				所得の 種 類	金 額		
キョウサイ ハナコ 共済 花子	妻	昭和43年 7月1日	同居	給与	100万円	令和5年4月1日	新規採用
キョウサイ イチロウ 共済 一郎	長男	平成19年 8月2日	同居		0円	令和5年4月1日	新規採用

- (注) 1 「続柄」欄には、職員との続柄(夫・妻・長男・次女等)(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)を記入する。
- 2 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。
- 3 「年収額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 4 「届出の事由」欄には、届出の理由2又は3に該当する場合にその事由(例えば婚姻、離婚、出生、死亡、就職、退職、60歳以上等)をそれぞれに記入する。

参考

--

上記のとおり認定する。	取扱者 認 印	課長	担当	担当	主任
令和 年 月 日					